

平成28年度事務事業評価シート(27年度実績)

◎基本情報

事務事業名	子どもの発達支援事業		担当部署	健康福祉部 健康政策課	
総合計画体系			根拠法令計画など	母子保健法・発達障がい支援法	
基本政策(大項目)	2	ずっと笑顔で 生きがいを感じる まちづくり	事業期間	開始	平成 <input type="text" value="27"/> 年度
政策(中項目)	1	ひとにやさしく健康で安らげるまち なんと			終期
(小項目)		保健・医療			
施策	7	健康・医療対策の推進			
基本事業	2	健康意識の高揚と保健予防活動の充実			

◎事業概要(PLAN)

事業対象	誰(何)を対象にしているか	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 内部管理														
事業目標	対象をどのような状態にしたい(目指す)のか	4, 5歳児及びその保護者 保護者が子どもの発達の段階に応じた対応ができ、子育てを楽しみながらできるようになる。														
事業計画	27年度に何を計画していたか	平成26年に継続して実施する。2回目相談においては、保護者への相談対応だけでなく、幼稚園現場において、相談、指導を実施し、一層の充実を図る。														
成果目標	事業目標の達成度合	<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>相談活用者数</td> <td>120</td> <td>140</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>人</td> </tr> </tbody> </table>	指標名	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	単位	相談活用者数	120	140	100	100	100	人
指標名	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	単位										
相談活用者数	120	140	100	100	100	人										

◎実施結果(DO)

事業実施内容	27年度は目標を達成するため、手段としてどのような活動を行っているのか	幼稚園年少児相当(4. 5歳児)の幼児全員を対象に事業を実施した。 幼稚園実施と地区施設実施の両方で実施した。 幼稚園において子どもへの関わりについて相談できる機会を設けた。 2回目相談においては、保護者への相談対応だけでなく、幼稚園現場において、相談、指導を実施し、一層の充実を図った。					
事業実施手法	<input checked="" type="checkbox"/> 市実施 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他						
指標名		26年度実績	27年度実績	28年度目標	29年度目標	30年度目標	単位
活動指標 実施した事業の活動量を示す指標	1	事業を実施した幼稚園の数	14	14	14	14	園
	2	対象園児数	428	447	407	407	人
成果指標 対象にどのような効果があつたかを示す指標	相談活用者数		156	149	-	-	人
	目標達成率(実績/目標)			106.4	-	-	%
今年度の進捗状況	計画どおり	事業全体の進捗状況		計画どおり			

(千円)

財源内訳	平成27年度	年度	区分	国	県	地方債	その他特定財源	一般財源	事業費計
		当初予算額		0	0	0	0	0	0
		全体予算額		2,400	0	0	0	710	3,110
		決算額		2,849	0	0	0	0	2,849
		繰越額		0	0	0	0	0	0
	人件費		正規職員(6,859千円/人)	臨時職員(2,071千円/人)	総人件費		総事業費		
		0.8	0.0	5,487		8,336			

【事務事業名：子どもの発達支援事業】
(千円)

年度	26年度決算	27年度決算	28年度	29年度	30年度	
事業費推移	事業費	2,969	2,849	1,440	1,440	1,440
	うち一般財源	2,969	0	1,440	1,440	1,440
	人件費	5,462	5,487	5,487	5,487	5,487
	総事業費	8,431	8,336	6,927	6,927	6,927

◎項目別評価(CHECK)

評価項目		評価値	所見欄
①活動に対する評価	有効性	B:概ね有効性があった	相談を希望した保護者からは「良かった」という意見が聞かれるが、相談が必要な保護者へ広がっていないため、幼稚園や教育委員会との連携強化を図る必要がある。
	効率性	C:あまり効率的でなかった	事業のためにかかる準備、実施後の整理等に時間がかかっており、相談者数を考えると効率的とはいえない。
②成果に対する評価	指標名	相談活用量	
	目標	140	人
	実績	149	人
	評価	A:目標を達成できた	
③総合的な評価		B	相談を受けた方からは「よかった」という意見を聞くが、一方で手間や他の業務への時間的な影響を考えると、事業全体の見直しが必要と考える。

◎今後の方向性(ACTION)

課題	4, 5歳児での発達に関する支援では、その後療育機関に繋ぐことが難しい事例が多く、幼稚園での関わりが深まることが効果的だと考える。また、就学に向けて幼稚園、小学校との連携体制を構築することが課題である。				
今後の方向性	1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	2
↓今後の方向性を踏まえた上で、以下の欄に記入してください。					
実施内容	平成28年度	平成27年度に幼稚園現場においての指導(教員向け)を設けたことにより、子ども達に対し、現場での関わりが深まったことから、平成28年度においては、幼稚園現場での指導を充実させ、小学校との連携を強化していけるようにする。また、保護者への相談についても継続して実施していく。			
	平成29年度	平成28年度に継続して実施しながら、教育委員会の事業との連携や役割分担を行う。			